

みやぎのだより

No. 69

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

平成24年7月25日



第63回通常総会 H24.6.27

CONTENTS

第63回通常総会開催	1	「TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城」設立記念集会開催	7
平成24年度生乳需給状況について	2	牛乳月間PRキャンペーン開催される	8
輸入粗飼料情勢について	3	受精卵子牛市場情報	9
平成24年度生乳計画生産について	4	理事会通信	9
第47回宮城県同志会 ホルスタイン共進会開催される	5	業務報告(5月～6月分)	10
今後の共進会の予定	5	人事のお知らせ	11
汚染牧草鋤込み工法実演会が行われる	6	編集後記	11
畜舎環境美化コンクール開催について	7		

平成24年6月27日(水)、大和町吉岡「まほろばホール」において、第63回通常総会を開催しました。

午前10時30分、佐藤代表理事専務の開会宣言のあと、平成23年度良質乳出荷者及び購買品高位利用者の表彰が行われ、良質乳出荷者33名の代表として仙台支部細川元正様、購買品高位利用者32名の代表として古川支部 八巻誠一様に対し表彰状及び記念品を贈呈し、その功績をたたえました。

続いて濱田代表理事組合長から「東日本大震災から1年3ヶ月が過ぎ、尊い命を奪われた方々に哀悼の誠を捧げ、福島第1原発事故での牧草汚染等により、牧草給与の自粛となり、加えて震災、猛暑による生乳生産の伸びなやみ、又し子価格の低迷、牛乳に対する風評被害により危機的状況の中で、酪農専門農協として組合員の収益向上、経営安定を目的とした事業を実施した。総じて略計画通りの実績をあげることが出来たことに対し深甚なる敬意と感謝を申し上げ、国民の健康を守っているという酪農の役割を認識し、良質な生乳を安定的に供給することが、我々酪農家の責務であるという気概をもって生産していくことが重要である」と開会の挨拶をいたしました。

そのあと来賓の祝辞として宮城県農林水産部 山田農林水産部長、全国酪農業協同組合連合会 坂本代表理事専務、東北生乳販売農業協同組合連合会 伊藤代表理事専務からそれぞれ祝辞をいただきました。

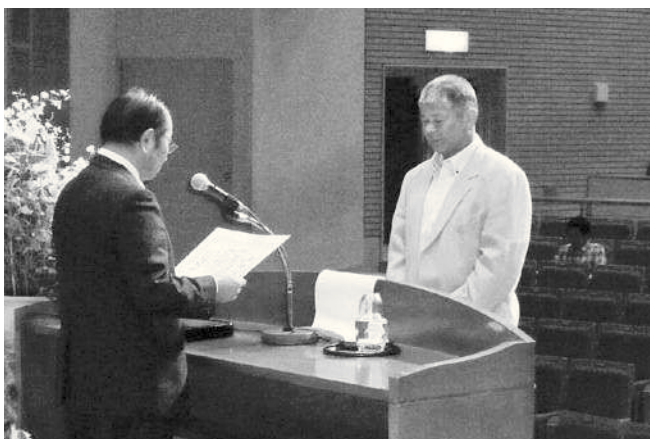
議長には白石支部の江場稔一氏が選出され、提出議案の第1号議案から第6号議案まで全議案原案通り承認可決されました。

■開催日現在正組合員数及び出席正組合員数

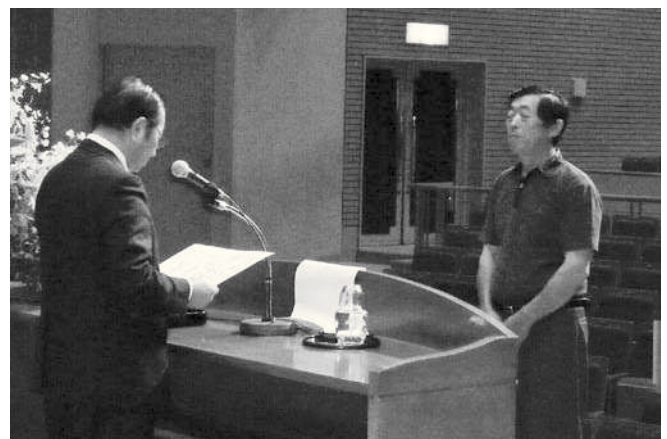
開催日現在正組合員数	366名
出席正組合員数	318名
出席形態別内訳	
本人出席	70名
代理出席	7名
書面出席	241名



議長を務められた白石支部 江場稔一様



良質乳出荷者表彰 代表受賞 仙台支部 細川元正様



購買品高位利用者表彰 代表受賞 古川支部 八巻誠一様

平成24年度生乳需給状況について

販売課

1. 宮城県（販売乳量）

4～6月の販売実績は、前年比+11.8%の増加（22年度対比では95.0%、△5.0%減少）。直近、6ヶ月の宮城県における日均乳量は350㍓、22年度比較で24㍓の減少となっています。

平成24年度生乳販売実績

（単位：kg、%）

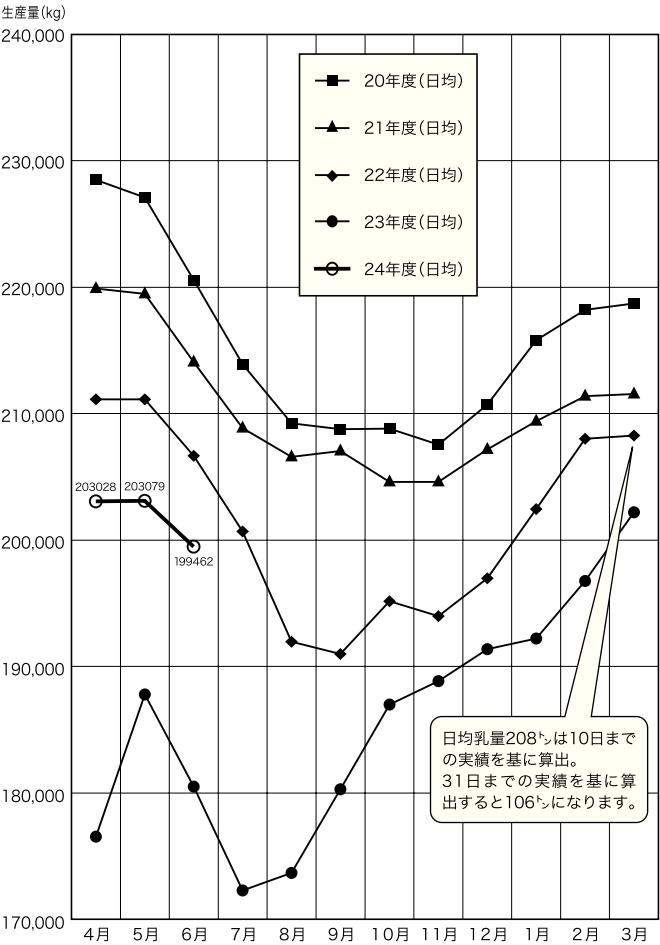
団体名	月	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	7月	前年比	4～6月計	前年比
みやぎの		6,117,572	115.9	6,309,689	108.2	5,917,691	108.0			18,344,952	110.6
全農宮城		1,758,402	117.1	1,811,276	111.7	1,674,122	109.9			5,243,800	112.9
宮城酪農		3,025,640	119.1	3,117,217	111.4	2,898,162	110.9			9,041,019	113.7
宮 城 県		10,901,614	116.4	11,238,182	109.6	10,489,975	109.1	0		32,629,771	111.8

2. みやぎの（バルク乳量）

4～6月の生産実績は、前年比+11.1%増加（22年度対比では96.3%、△4.7%減少）。直近における日均乳量は199㍓（22年度対比では96.5%、△4.5%減少）。

また、出荷戸数については前年同月比較で△16戸減少しています。

みやぎの酪農乳量（日均）



平成24年度生乳生産実績（バルク乳量）4月～6月

（単位：kg、%）

No.	支 部 名	出荷戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比
1	白 石 支 部	26	1,776,735.5	1,596,317.6	111.3
2	七ヶ宿支部	7	544,558.0	503,792.0	108.1
3	蔵 王 支 部	31	2,093,883.0	1,906,649.0	109.8
4	柴 田 支 部	22	1,181,353.0	920,785.0	128.3
5	角 田 支 部	7	645,221.0	767,375.0	84.1
6	丸 森 支 部	14	783,041.0	699,812.0	111.9
7	仙 台 支 部	13	985,825.0	878,072.0	112.3
8	名 取 支 部	8	314,765.0	333,308.0	94.4
9	黒 川 支 部	11	620,787.0	547,626.0	113.4
10	古 川 支 部	22	916,356.0	869,042.0	105.4
11	遠 田 支 部	22	1,385,270.0	1,327,453.0	104.4
12	加 美 支 部	24	906,756.0	734,278.0	123.5
13	岩出山支部	7	164,739.0	152,207.0	108.2
14	鳴 子 支 部	18	715,417.0	614,287.0	116.5
15	一 迫 支 部	13	808,577.0	676,986.0	119.4
16	築 館 支 部	19	785,989.0	639,706.0	122.9
17	瀬 峰 支 部	12	447,721.0	399,872.0	112.0
18	迫 支 部	14	758,939.0	665,598.0	114.0
19	中 田 支 部	10	374,440.0	373,571.0	100.2
20	東 和 支 部	10	384,339.0	354,204.0	108.5
21	志津川支部	9	354,197.0	279,234.0	126.8
22	本 吉 支 部	12	364,289.0	294,079.0	123.9
23	石 巻 支 部	11	361,157.0	296,745.0	121.7
24	豊 里 支 部	16	695,785.0	700,111.0	99.4
みやぎの酪農		358	18,370,139.5	16,531,109.6	111.1

※ 出荷戸数については、直近の数字です。

北米コンテナ情勢

4月より各船会社による基礎レート分の値上げは見送られましたが7～9月分の燃料費調整係数分の値上げは実施されました。
また、昨年秋より各船会社の減船などに改変がありました。輸入量より輸出量が増え空コンテナの不足が発生しており今後の動きに注意が必要です。

①ビートパルプ

(US産)

12年産の作付けは5月下旬までに終了しております。作付面積は昨年より増えております。
作付け後の天気も良好で、現時点で昨年より生産量は増えることが期待されております。

②アルファルファ

(ワシントン産)

コロンビアベースン南部では1番刈りの収穫がはじまりましたが、収穫時期に降雨があり6割から7割程度の雨あたり被害がでており、雨あたりのないプレミアム品は限定的となっております。

中部、北部でも雨あたりや刈り遅れがでております。しかしながら昨年や一昨年の状況より悪くはないようです。2番刈りの収穫は6月下旬より始まっております。

今年も、中東、中国向けのビッグベールでの生産量が増え日本向けの3タイのプレミアム品は減少し続けると見込まれます。



【写真：ワシントン産 検品用アルファルファ】

(オレゴン産)

クリスマスバレーでは6月下旬から、クラマスフォールズでは6月上旬より1番刈りの収穫は始まりました。どちらの地域も気温の低い日が続き単収は減少すると予想されております。

(ネバダ産)

6月上旬より1番刈りの収穫が始まっております。中旬に降雨があり4割から5割の降雨被害を受けた模様です。こちらも中東、中国向けのビッグベールの生産が増える傾向にあり、引き合いも強くなる見込みです。

(カリフォルニア産)

インペリアルバレーでは4番刈りが終了しております。気温が40℃を超える日もありサマーヘイと呼ばれ価格が下がる時期ではありますが輸出向けの引き合いも年々強くなり、需給次第では価格も大きく変動することも予想されます。

③チモシー

(US産)

1番刈りの収穫は6月中旬より始まっております。生育は順調とつたえられておりましたが、6月下旬に豪雨により4割から5割が雨あたりの被害を受けた模様で、更に雨の影響から刈り遅れ品も発生しておりプレミアム品はかなり限定的になると懸念されております。価格も堅調に推移しております。

(カナダ産)

レスブリッジでは7月中旬より、ドライランドでは8月より1番刈りの収穫が始まると予想されております。両産地とも冷涼な気候から生育が例年より1週間程遅れております。

今後、US産の状況から両産地とも引き合いが強まると予想されております。

④スーダングラス

1番刈りの収穫は6月上旬より開始されております。小麦収穫後の遅播きスーダンの作付けが増えており、早播きのハイグレード品はかなり限定的となっております。

種子代が高騰し面積当たりの播種量を減らしている生産者もいる模様で産地価格が高くなると予想されています。

⑤クレイングラス

12年産の作付面積は前年比10%程増加しています。産地では3番刈りの収穫が始まっています。韓国や日本からの需要が安定している為、価格も堅調に推移しております。

⑥豪州産オーツヘイ

(西豪州)

5月下旬から播種が始まり、6月に十分な降雨もあり順調な生育と伝えられております。10年産の早魃、11年産の雨あたりの影響から、安定的な穀物へのシフトする農家も多く作付面積は10%以上減少すると予想されております。

(南豪州)

5月上旬より播種が始まり、その後も適度な降雨があり生育は順調と伝えられております。

11年産の西豪州のオーツヘイが壊滅的な被害を受けた為、南豪州へ買付けがシフトされた影響から12年産の作付面積は10%程度増えると予想されています。

(東豪州)

5月下旬より播種が始まり適度な降雨がありましたが、低温が続き生育遅れが伝えられております。昨年の西豪州の影響から、南豪州同様に12年産の作付面積は10%程増えると予想されております。

今後も安定供給に努めて参りますので組合購買事業にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 生乳供給目標数量の設定

平成24年度以降の生乳計画生産対策については、更なる生産基盤の脆弱化を招かないよう、生産者が意欲を持ち、中期的な経営計画に基づく安定的な生乳生産に取り組める環境整備を図るため、需給の変動に伴う短期間での増・減産を繰り返さないよう、今後3年間は前年度実績以上の目標数量の配分を行う中期計画生産に転換することを基本に実施されます。

平成24年度生乳供給目標数量は、中酪の基本要領に基づき、東北地域に配分された販売基準数量及び特別調整乳数量で設定されました。

2. 配分方法

平成24年度の東北地域の出荷目標数量は、平成23年度受託実績に加えて震災及び原発事故による影響分を補正した数量を用いて、平成24年度の出荷目標数量を一律按分設定されました。

また、選択的拡大数量についても実施され、別途、出荷目標数量が追加設定されました。

3. 配分数量

平成24年度の出荷目標数量は、下記のとおり決定しました。

東 北 604,320㍓(前年比107.1%)

宮 城 県 129,532㍓(前年比107.8%)

みやぎの 73,171㍓(前年比107.8%)

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	目標数量	実 績	目標数量	実 績	目標数量	実 績	目標数量	前年比
みやぎの	78,459	76,583	74,921	70,212	73,695	67,846	73,171	107.8
全農宮城	24,156	23,056	22,557	20,530	21,493	19,387	20,909	107.8
宮城酪農	39,508	38,831	37,966	34,547	36,218	32,872	34,452	107.8
合 計	142,124	138,471	135,444	125,290	131,406	120,106	129,532	107.8

4. 出荷目標数量の達成対策

超過・未達ペナルティの設定

①数量ペナルティ…平成25年度基準数量から削減(超過・未達の両方対象)

②金銭ペナルティ…超過乳量1kg当たり40銭を徴収(超過のみ対象)

※ 東北全体で対応する

③ペナルティ対象外…供給目標数量の1%以内の超過、0.5%以内の未達

5. 需給調整対策等にかかる財源

上記の達成対策、選択的拡大生産及び過剰回避対策への対応を含め、万一、予期せぬ生乳需給緩和が発生した場合に対応するための必要な財源として、平成23年度同様、需給調整対策資金(飲用向け×23銭/kg)の拠出と年度末精算資金(学乳を除く乳量×10銭/kg)を活用することとなりました。

第47回宮城県同志会 ホルスタイン共進会開催される

指導課

去る6月18日、美里町みやぎ総合家畜市場において、宮城県ホルスタイン改良同志会主催の第47回宮城県同志会ホルスタイン共進会が開催されました。審査員には北海道清水町より松原秀雄氏を招き、当組合からも多くの出品がありました。

当組合の受賞者は次のとおりです。



＜リザーブグランドチャンピオン＞

部	出品No	名 号	生年月日	住 所	氏 名
4	402	リトルアイランド ポートガス D ルージュ	H22. 9.23	蔵王町	小島 一也

＜最優秀賞＞

2	204	スペシャル カーティス ルドルフ	H23. 4.16	栗原市	伊藤 紀彦
	201	ディフェンド アフターショック ジャスティス	H23. 6. 1	角田市	佐藤 俊
3	304	エイトロールサンチェス ロマニティ	H22.12.18	大崎市	八巻 誠
4	402	リトルアイランド ポートガス D ルージュ	H22. 9.23	蔵王町	小島 一也
	401	スペシャル マーク タルボット	H22.10.17	栗原市	伊藤 紀彦
5	511	ディフェンド サム ルドルフ	H22. 1. 8	角田市	佐藤 俊
	510	ショウエイマセラティ ディカプリオ	H22. 1.13	色麻町	正永 昭太郎

＜優秀賞＞

2	205	ビーチフィールドボリヴァー ローン	H23. 4.10	大崎市	濱田 賢志
3	303	KHトイストーリー ドレック ラディック	H22.12.22	丸森町	半沢 健一
6	602	エイトロールHH アドベント ピアレス	H21.11.16	大崎市	八巻 誠
8	804	ディフェンドエルビー カット	H19. 8.26	角田市	佐藤 俊

＜ベストアダー賞＞

5	511	ディフェンド サム ルドルフ	H22. 1. 8	角田市	佐藤 俊
---	-----	----------------	-----------	-----	------

＜優良賞＞

1	121	KHサンチェス リーダー	H23. 7.25	丸森町	半沢 健一
	105	申請中	H23.11.12	栗原市	(有)小山牧場
	108	エイトロールアフターショック セレリアン	H23.10. 5	大崎市	八巻 誠
	106	申請中	H23.11.12	栗原市	(有)小山牧場
	110	ビーチフィールドオメガ パーバラ	H23.10. 2	大崎市	濱田 賢志
	122	ゼルコバシーパー ゴールドウィン	H23. 7.15	蔵王町	村上 飛鳥
3	302	TSビューティーUSA ライトニング ロージーRED	H23. 1. 7	美里町	佐々木 慎一
5	512	KHゼニス ドラマチック	H21.12.27	丸森町	半沢 健一
6	603	ビーチフィールドブラッド プレイキー	H21.11.11	大崎市	濱田 賢志

..... 今後の共進会の予定

○平成24年8月31日(金) 第10回乳用牛ベビーショー(みやぎの酪農協青年部主催)

○平成24年9月15日(土) 平成24年度宮城県総合畜産共進会

会 場 : 美里町 みやぎ総合家畜市場

去る6月20日、大崎市上原地区の安崎牧場において、県内各地で汚染牧草の処理ができない現状にあることを踏まえ、農林水産省・宮城県の指導、及び宮城県農業公社の協力によって実現することができました。当日は組合員、関係機関合わせて約100名が参加し、その工法と実演している状況を真剣に見聞きしていました。

今後この工法を農家が実施するには、損害賠償することを前提にしても、機械購入に係る経費、何より実施後に播種した牧草を収穫した際の放射性物質のリスクがあります。来年牧草の検査結果が基準値以下を示し、山積みになっているロールの処理に明るい兆しになることを期待します。



汚染牧草鋤込み工法の作業体系

(社)宮城県農業公社

汚染牧草鋤込み工程



1 牧草刈(細断)



2 汚染牧草細断(ペールカッタ)



4 反転耕起(深耕プラウ)



畜舎環境美化コンクール開催について

指導課

本組合では、畜舎や周辺の整備を図り、環境保全意識の向上と消費者に対する酪農のイメージアップを図るとともに、良質乳生産の基盤となるよう、今年度も引き続き、婦人部の皆様にご協力を頂き、組合員全戸に5月下旬より花苗配布をいたしました。

つきましては、写真を撮影の上、当コンクールに多数参加頂きますようお願い致します。

12月20日まで随時受け付けておりますので、詳しくは各所指導課までお問い合わせ下さい。



「TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城」 設立記念集会開催

日本酪農政治連盟宮城県支部連合会

6月8日、仙台市電力ビル7階電力ホールにて、「TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城」設立記念集会が開催されました。JAグループ宮城・宮城県生活協同組合連合会・宮城県漁業協同組合・宮城県森林組合・日専連宮城県連合会が呼びかけ人となり、約700名が参加したこの会は、TPP（環太平洋経済連携協定）が農林水産業への影響のみならず地域経済および食の安全・暮らしに大きな影響をもたらすことを県民に広く知らせ、TPP交渉参加について慎重に考える県民世論の形成をはかることを目的として、農林水産団体以外にも、宮城県医師会、宮城県消費者団体連絡協議会、宮城県土地改良事業団体連合会等、立場を超えた24団体で構成されています。

集会では、『マスコミが報じないTPPの本質』と題したフリージャーナリスト東谷 暁氏の講演や、「世界一の日本の皆保険医療制度こそアメリカに持ち込むべきだ」と会場を沸かした櫻井芳明・県医師会副会長、「1951年に丸太の関税をゼロとされて以来、95%の国産材は35%まで落ち込み、山は荒れ、限界集落を作り出した」と話す森林組合の加藤 浩参事等がTPP交渉参加反対への意見表明をしました。最後に「TPP交渉参加は震災から復旧復興し、人と人とのつながりを大切にし、支え合う、真に豊かな社会を築いていくことを願う私たちの願いと逆行するものであり、断固反対する」というアピールを採択し閉会しました。組合からは、佐藤専務、渡邊正志理事、山内完二理事、伊藤正義理事、飯塚指導課長が出席しております。



牛乳月間PRキャンペーン開催される

宮城県牛乳普及協会

6月18日(月)仙台駅前さくら野百貨店において、消費者を対象にした飲用牛乳の消費拡大PRキャンペーンを行いました。晴天に恵まれ約1000人の方にイベントに参加していただきました。

店内特設会場で県内産牛乳の試飲、無調整乳・調整乳・加工乳を使っの飲みくらべ大会。Café du Ryubanさんによる～caféとmilkのコラボ～「おいしいカフェオーレの作り方」の実演・試飲を行いコーヒーの香りに包まれながらおいしくいただきました。

また、栄養士の先生方の講話コーナーも作り、株式会社明治・中屋沙希子先生、森永乳業株式会社・島貫久美子先生ご協力の下、牛乳についてのクイズ大会や骨粗しょう症、牛乳の効能など牛乳の価値を改めて教えていただき、盛りだくさんの内容に参加者の楽しい笑い声が外にまで聞こえるほどでした。

牛乳消費量の減少が続き、さらには、多くの消費者が放射性セシウム問題に不安を抱えていることから、今回、消費者と直接的にコミュニケーションをはかることにより、県内産牛乳が安全であることのPRにも努めました。

これからも新しい提案を取り入れながら多くの人に牛乳を飲んでもらえるよう普及活動を展開してまいります。



料理コンクール開催のご案内

毎年恒例の「牛乳・乳製品利用料理コンクール」を開催いたします。

コンクールに出品するアイデアあふれる料理を募集します。新しいレシピで挑戦下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催日程

応募締切…………… 9月10日(月)

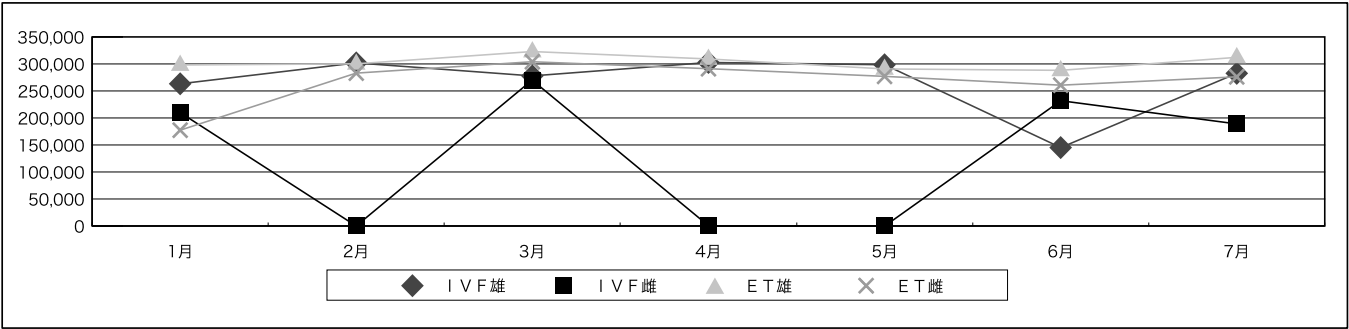
書類審査会…………… 9月21日(金)

宮城県大会…………… 11月 8日(木)

平成24年雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

単位: 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
I V F 雄	263,462	302,000	278,000	302,667	298,333	145,000	282,727
I V F 雌	210,000	0	270,000	0	0	232,000	189,000
E T 雄	298,000	300,250	323,100	309,222	290,727	288,300	312,111
E T 雌	177,375	283,000	304,000	291,200	277,000	260,750	276,250



理事会通信

総務課

理事会の開催状況及び議決結果についてお知らせします。

【第2回理事会】

開催日 平成24年5月18日
 開催場所 組合本所会議室
 付議事項 第1号議案 平成23年度決算監査にかかる監事監査報告について
 第2号議案 平成23年度決算書類の承認について
 第3号議案 通常総会の開催について
 第4号議案 定期賞与(6月期)の支給について
 結 果 標記全議案につき原案通り承認可決された。

【第3回理事会】

開催日 平成24年6月27日
 開催場所 まほろばホール研修室
 付議事項 第1号議案 業務報告書の承認について
 第2号議案 連結業務報告書の承認について
 第3号議案 平成24年度理事の報酬の配分について
 第4号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給について
 第5号議案 (株)ミルクファーム蔵王取締役の推薦について
 第6号議案 (株)みやぎの運送監査役の推薦について
 第7号議案 (財)畜産環境整備機構に対するリース申請について
 結 果 標記全議案につき原案通り承認可決された。

5月2日 23年産保管牧草、24年産牧草の損害賠償請求に係る担当者会議
 5月7日 宮城県酪農団体会議
 5月8日 役員候補者推薦会議
 5月9日 平成23年度決算監査
 原発事故対応にかかる現地ヒアリング
 宮城県牛乳普及協会事務局会議
 5月10日 平成23年度決算監査
 宮城県農林年金連絡協議会委員会
 5月11日 平成23年度決算監査
 肉用子牛生産者補給金制度に係る業務推進会議
 5月15日 食と環境の未来ネット平成24年度総会
 七ヶ宿支部総会
 5月17日 平成24年度牛乳普及協会事務局長・支所担当者合同会議
 5月18日 第2回理事会
 5月21日 本吉支部総会
 東北酪農生産研究会第1回委員会
 5月22日 豊里支部酪農研修会
 指導職員研修会
 高品質生乳生産に係る打合せ会
 5月23日 全酪連役員選考委員会
 DMS相談会
 宮城県総合畜産共進会出品委員会
 東北酪農専門団体協議会通常総会・研修会
 5月24日 (株)ミルクファーム蔵王取締役会
 遠田支部総会
 東電原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会第10回総会
 みやぎまるごとフェスティバル事務局会議
 平成24年度農業制度資金事務担当者会議
 高品質生乳生産に係る打合せ
 5月25日 哺育育成センター運営委員会
 牧草利用自粛及び除染対策に係る説明会
 5月28日 東和支部総会
 畜産経営技術高度化促進事業に係る指導研究会総合委員会
 5月29日 宮城県酪農団体会議
 5月30日 (社)宮城県農業公社総会
 みやぎまるごとフェスティバル実行委員会・幹事会合同会議
 6月1日 第2回支部長会議
 6月4日 東北酪農青年婦人会議役員会
 宮城県北部地方振興事務所農政推進会議
 草地除染の生産者説明会
 宮城県牛乳普及協会監事会
 大崎地域自給飼料生産連携研究会
 6月6日 宮城県牛乳協会総会
 酪農教育ファーム東北地域推進委員・支所担当者合同会議
 宮城県牛群検定普及推進競技会作業部会
 6月8日 (社)全国酪農協会東日本地区役員会
 東北生販事業推進委員会
 (社)全国酪農協会東日本地区ネットワーク委員会
 TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城設立集会
 6月11日 酪農協組合長会議
 6月12日 みやぎまるごとフェスティバル事務局会議
 (株)ミルクファーム蔵王取締役会
 6月13日 地区説明会
 みやぎまるごとフェスティバル事務局会議
 6月14日 地区説明会
 6月15日 地区説明会
 地域交流牧場東北ブロック会議・支所担当者合同会議

美里町
 組合本所
 組合本所
 組合本所
 仙台市
 組合本所
 組合本所
 仙台市
 組合本所
 美里町
 愛知県
 七ヶ宿町
 仙台市
 組合本所
 気仙沼市
 仙台市
 登米市
 組合本所
 大河原町
 仙台市
 組合本所
 美里町
 仙台市
 白石市
 大崎市
 仙台市
 仙台市
 大崎市
 大崎市
 気仙沼市
 石巻市
 石巻市
 仙台市
 組合本所
 仙台市
 仙台市
 組合本所
 仙台市
 大崎市
 大崎市
 組合本所
 大崎市
 仙台市
 仙台市
 仙台市
 東京都
 仙台市
 東京都
 仙台市
 仙台市
 白石市
 大河原町
 仙台市
 登米市
 組合本所
 仙台市

6月18日	第47回宮城県同志会ホルスタイン共進会 国産粗飼料増産対策事業に関する会議 牛乳月間PRキャンペーン	美里町 美里市 仙台市
6月19日	24年産永年生牧草(旧河北町)の取扱説明会 (社)宮城県畜産協会理事会 婦人部栗原支部総会 DMS相談会 草地更新視察研修会	石巻市 仙台市 岩手県 仙南支所 岩手県
6月20日	黒毛和種対外受精卵移植現地研修会 宮城県農業信用基金協会通常総会 (社)酪農ヘルパー全国協会総会	仙台市 仙台市 東京市
6月21日	東電原発事故農畜産物損害賠償宮城県協議会第11回総会 汚染牧草鋤込み工法実演会 婦人部登米支部総会 算定基礎届事務講習会	大崎市 気仙沼市 大崎市 東京市
6月22日	(社)全国畜産配合飼料価格安定基金通常総会 宮城県牛乳普及協会理事会 ~22日 青年部栗原支部総会 大崎地域自給飼料生産連携研究会幹事会	仙台市 栗原市 大崎市 組合本所
6月25日	宮城県酪農ヘルパー利用組合役員会 青年部登米支部総会	登米市 大崎市
6月26日	青年部大崎支部総会 青年部仙南支部総会	白石市 美里町
6月27日	平成24年度遠田地区安全運転管理者事業主会通常総会 雪印メグミルク(株)定時株主総会 第63回通常総会 第3回理事会・第3回監事会	北海道 大和町 大和町
6月28日	(株)本吉町産業振興公社定時株主総会 DMS相談会 (株)みやぎの運送定時株主総会	気仙沼市 組合本所 大崎市
6月29日	福島県酪農協新旧常務来訪 (株)ミルクファーム蔵王定時株主総会 (農)モーランド通常総会 (社)宮城県畜産協会通常総会 (社)全国酪農協会役員会・通常総会	組合本所 蔵王町 気仙沼市 仙台市 東京市
6月30日	JA宮城中央会通常総会	仙台市

人事のお知らせ

区分	氏名	新職	旧職	発令日
有期職員	小原 亜祐美	仙南支所総務係(採用)	———	平成24年6月1日
正職員	日野 みつ子	購買課購買係	仙南支所総務係	平成24年6月1日

[編集後記]

梅雨の時期が終わりに近づき、いよいよ季節は夏になります。今年も猛暑になることが予想されますので、体調管理には充分気をつけていただきたいと思います。間もなく4年に1度の祭典、オリンピックがロンドンで開催されます。国内での節電が叫ばれていますが、今年の夏はオリンピックの開催で誰もがつつい節電を忘れてしまうことでしょう。



発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)

.....